

令和 6 年（2024 年）消防統計

令和 6 年（2024 年）の火災、救急、救助の活動状況がまとまりましたので公表します。

概略

■火災

- ・発生件数＝32 件（前年比 3 件減）
- ・損害額＝8,097 千円（前年比 18,141 千円減）（未確定値）
- ・死者＝2 人、負傷者＝5 人

火災種別は、建物火災 18 件（前年比 1 件増）、林野火災 0 件（前年比 3 件減）、車両火災 1 件（前年比 2 件減）、その他火災 13 件（前年比 1 件増）です。

■救急

- ・出場件数＝3,637 件（前年比 6 件減）
- ・搬送人員＝3,343 人（前年比 17 人減）

事故種別では急病が全体の 66.3％を占めています。

応急手当講習の普及活動は、指導回数 273 回、受講者数 6,035 人です。

■救助

- ・出場件数＝60 件（前年比 13 件増）
- ・活動件数＝34 件（前年比 9 件増）
- ・救助人員＝34 人（前年比 4 人増）

事故種別では交通事故が全体の 43.3％を占めています。

※詳細については別紙をご覧ください。（速報値であるため、消防年報とは異なる場合があります）

お問い合わせ先

中津川市消防本部 救急指令課 担当者：早川
電話：0573-66-1119（直通）

令和6年に発生した火災の状況

1 火災の概要

令和6年に発生した火災は32件で前年より3件減。損害額8,097千円で前年より18,141千円減額しました。火災による死者は2名、負傷者は5名発生しました。

火災種別ごとの件数では、建物火災が18件、林野火災が0件、車両火災が1件、その他火災が13件でした。出火原因別件数では、たき火7件、配線器具2件、マッチ・ライター2件、電気機器2件、煙突1件その他5件、不明・調査中13件です。

2 火災種別

(△印減)

種別	件数			焼損面積		損害額(千円)		
	R6年	R5年	対比	R6年	R5年	R6年	R5年	対比
建物	18	17	1	246 m ²	641 m ²	7,897	23,681	△ 15,784
林野	0	3	△ 3	0 a	5 a	0	0	0
車両	1	3	△ 2			200	2,547	△ 2,347
その他	13	12	1			0	10	△ 10
計	32	35	△ 3			8,097	26,238	△ 18,141
焼損棟数	12	14						
り災世帯	4	5						
死者	2	0	2					
負傷者	5	1	4					

3 地区別・出火原因

(△印減)

地区	R6年	R5年	対比
中 津	7	5	2
苗 木	3	1	2
坂 本	5	4	1
落 合	0	1	△ 1
阿 木	5	1	4
神 坂	1	1	0
山 口	1	2	△ 1
坂 下	0	2	△ 2
川 上	1	0	1
加 子 母	3	7	△ 4
付 知	1	1	0
福 岡	3	6	△ 3
蛭 川	2	3	△ 1
中 央 道	0	1	△ 1
計	32	35	△ 3

(△印減)

出火原因	R6年	R5年	対比
たばこ	0	1	△ 1
こんろ	0	0	0
ストーブ	0	2	△ 2
電灯・電話等配線	0	0	0
たき火	7	7	0
火入れ	0	0	0
放火	0	0	0
放火の疑い	0	0	0
配線器具	2	1	1
マッチ・ライター	2	4	△ 2
電気機器	2	2	0
煙 突 ・ 排 気 管	1	0	1
その他	5	8	△ 3
不明・調査中	13	10	3
計	32	35	△ 3

4 月別火災発生件数

(単位：件) (△印減)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R6年	4	3	6	5	1	3	1	2	2	1	2	2	32
R5年	5	3	9	2	2	1	4	4	1	0	3	1	35
対比	△ 1	0	△ 3	3	△ 1	2	△ 3	△ 2	1	1	△ 1	1	△ 3

令和 6 年救急活動状況

1 救急業務の実施状況

令和 6 年の出場件数は 3,637 件、搬送人員は 3,343 人で、前年に比べ出場件数で 6 件、搬送人員で 17 人減少しました。1 日平均出場件数は 10 件となりました。

(△印減)

	令和6年	令和5年	対 比
出場件数	3,637 件	3,643 件	△ 6 件
搬送人員	3,343 人	3,360 人	△ 17 人
1 日平均出場件数	10.0 件	10.0 件	△ 0.0 件

2 救急隊別出場状況

最も多く出場しているのは中消防署救急隊の 1,817 件で 1 日平均 5.0 件でした。

署 別	救急隊別	出場件数(件)	1 日平均(件)	出場割合 (%)
中 署	中消防署	1,817	5.0	50.0%
	坂下分署	338	0.9	9.3%
西 署	西消防署	655	1.8	18.0%
	蛭川分署	247	0.7	6.8%
北 署	北消防署	398	1.1	10.9%
	加子母分署	182	0.5	5.0%
計		3,637	10.0	100.0%

※ 1 日平均は 1 月～ 1 2 月までの 3 6 5 日で計算しました。

3 事故種別・地区別救急出場件数

出場件数の内、最も多い急病が全体の 66.3% を占め、続いて一般負傷、その他の順となりました。

(単位：件)

事故種別		火災	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
地区別												
合 計		6	11	178	53	20	585	9	30	2,412	333	3,637
		0.2%	0.3%	4.9%	1.5%	0.5%	16.1%	0.2%	0.8%	66.3%	9.2%	100%
内 訳	中 津	3	2	48	11	3	224	2	13	838	220	1,364
	苗 木			20	4	3	38	2	3	178	16	264
	坂 本			41	16	7	88	1	2	404	20	579
	落 合			10	1		29		1	109	1	151
	阿 木	1		2	2		19	1		78	5	108
	神 坂		1				11		1	31		44
	山 口			10		1	16		1	38	1	67
	坂 下			1	2	3	32		1	139	23	201
	川 上		1	1			13		1	28	1	45
	加子母			8	6	2	23	3		75	9	126
	付 知			3	1	1	36		2	159	11	213
	福 岡	2	2	8	5		32		3	168	17	237
	蛭 川		5	10	5		23		1	160	9	213
中央道				15			1			4		20
管轄外				1					1	3		5

4 応急手当講習の状況

市民等に対する応急手当講習会は、273 回開催され、6,035 人が受講しました。

	入門 コース	普通救命講習			上級	指導員	普及員	その他	再講習	計
		I	II	III						
回数	119	53		11	5	1	1	80	3	273
人数	2,969	868		153	24	7	19	1,928	67	6,035

※ 「再講習」とは普及員、指導員の資格更新のための講習です。

令和 6 年救助活動状況

1 事故種別

令和 6 年の出動件数は 60 件、活動件数は 34 件、救助人員は 34 人で、前年と比較し
出動件数は 13 件増、活動件数は 9 件増、救助人員は 4 名増でした。

(△印減)

種別		出動件数（件）			活動件数（件）			救助人員（人）		
		R6年	R5年	対比	R6年	R5年	対比	R6年	R5年	対比
火災	建物	0	0	0	0	0	0		0	0
	建物以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故		26	24	2	9	10	△ 1	11	11	0
水難事故		10	5	5	7	4	3	7	6	1
風水害等自然災害		0	1	△ 1	0	0	0	0	0	0
機械による事故		2	1	1	1	1	0	1	1	0
建物等による事故		3	0	3	2	0	2	2	0	2
ガス及び酸欠事故		3	0	3	3	0	3	2	0	2
破裂事故		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故		16	16	0	12	10	2	11	12	△ 1
合 計		60	47	13	34	25	9	34	30	4

2 月別（活動件数）

(△印減)

区分		月別												合計
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	
交通 事故	R6年	1	0	2	0	2	1	0	1	1	1	0	0	9
	R5年	3	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	10
	対比	△ 2	△ 2	2	△ 1	2	1	0	1	0	1	0	△ 3	△ 1
交通 事故 以外	R6年	2	0	2	2	4	1	1	4	3	2	4	0	25
	R5年	1	0	0	1	0	1	2	2	3	3	1	1	15
	対比	1	0	2	1	4	0	△ 1	2	0	△ 1	3	△ 1	10